



日 報 新 報
 昭和十一年三月二十一日
 東京
 午後五時
 第四千八百九十二号

津村重舎氏の個人経営であるので

目黒區上目黒八丁目五〇番地在の中將湯で有名な順天堂は、多額納税議員、津村重舎氏の個人経営であるのであるが、今より三十餘年前名古屋より上京、今の本店日本橋三丁目の處に従業員も十人足らずで作業場も十畳間位で、家庭工業としても極めて小規模な製造販賣の經營を始めたのであります。爾來今日迄三十有餘年間、元より立志傳中の、津村氏の手腕にも依るのであるが、又一方労働者の協力に依り現在の西郷邸と並ぶ、あの立派な別荘も出来、工場も新築され、而して多額納税者として、貴族院議員に選出され、實に巨萬の富を蓄積するに至つたのである。然るに吾等従業員を遇する事、實に奴隸の如くでありまして、一度工場内部の事情を知る人には、一三年前よりストライキの起らないのは不思議だと言はれてゐた程で、私共男女従業員六十名は永い者で三十有餘年實に辛の如く従順に働いて來たのであります。今回工場の態度が餘りにも亂暴なので餘議なく戦ひを決定した次第であります。今此處に爭議の真相を發表し賢明なる諸君の御批判に訴へ、私達の眞意を了とせられ御控撥の程を切望する次第であります。

順天堂 中將湯製藥工場の暴虐を訴ふ

目黒區上目黒八丁目五〇番地在の中將湯で有名な順天堂は、多額納税議員、津村重舎氏の個人経営であるのであるが、今より三十餘年前名古屋より上京、今の本店日本橋三丁目の處に従業員も十人足らずで作業場も十畳間位で、家庭工業としても極めて小規模な製造販賣の經營を始めたのであります。爾來今日迄三十有餘年間、元より立志傳中の、津村氏の手腕にも依るのであるが、又一方労働者の協力に依り現在の西郷邸と並ぶ、あの立派な別荘も出来、工場も新築され、而して多額納税者として、貴族院議員に選出され、實に巨萬の富を蓄積するに至つたのである。然るに吾等従業員を遇する事、實に奴隸の如くでありまして、一度工場内部の事情を知る人には、一三年前よりストライキの起らないのは不思議だと言はれてゐた程で、私共男女従業員六十名は永い者で三十有餘年實に辛の如く従順に働いて來たのであります。今回工場の態度が餘りにも亂暴なので餘議なく戦ひを決定した次第であります。今此處に爭議の真相を發表し賢明なる諸君の御批判に訴へ、私達の眞意を了とせられ御控撥の程を切望する次第であります。

巨萬の富を有しながら一時間 無給で働けと強制す。

そも今回の爭議の直接原因は去る二十一日、長谷川工場長が全従業員を集め「今日より一時間を延長する。就ては無給で奉仕して欲しい」と云ふ話でありました。そこで全従業員は働くことはいが、一時間分だけ、賃銀を増して欲しいと三度、種々敬願したところ、亂暴にも二十三日の朝になり、就業規則を勝手に改正し、提示したのであります。之より私共は了解出来ませんから晚五時になりましたので歸らうとしました。ところが、長谷川工場長曰く「一時間無給で働くと言ふ事が出来ないならば、明日より全部出勤に及ばない、君等の様な職工は芝浦にトラックを持つて行けば澤山ある」更に北室監督の曰く「職工の分際で生意氣だ、貴族院議員に齒が立つか、暴力團でもなんでも頼んで来い」と云ふ全く私共すら容易に口にし得ない様な暴言をして、私共を工場より追歸したのであります。

平和的解決を蹂躪して戦を挑む!!

吾等は斯の如き工場側の態度を國家貴族院議員のために、津村氏個人の爲にも、斷じてとらざる處であると信じ、二